令和８年 11 月２日
横浜市信用保証協会

横浜市信用保証協会 会長選任理由

横浜市信用保証協会の使命は、事業の維持・創造・発展に努める中小企業者に対して、公的機関として、その将来性と経営手腕を適正に評価することにより、企業の信用を創造し、「信用保証」を通じて金融の円滑化に努めるとともに、相談、診断、情報提供といった多様なニーズに的確に対応することにより、中小企業の経営基盤の強化に寄与し、もって中小企業者の振興と横浜経済の活力ある発展に貢献することにある。

そうした組織にあって、当協会の会長ポストには、横浜市内における経済及び社会情勢に対して高い識見を有していることに加え、中小企業の振興と横浜経済の発展に強い思いを有していること、また国及び関係機関と連携し中小企業の発展に尽力することが求められる。こうした観点を考慮しながら、以下の通り選任手続きを進めた。

【選任手続き】

大久保氏においては、理事在任中における業務執行が適切であったかにつき外部有識者（大学教授、弁護士、税理士）で構成する「常勤の理事候補者選考委員会」による確認を受けるなどの手続きを経た上で、横浜市内の経済・産業及び金融事情に関して豊富な知識を有し、コンプライアンス意識が高く、組織運営に関するマネジメント能力ならびに国や地方自治体を含めた中小企業を支援する重要な役割について理解し社会の期待に応えていかなければならないという強い意志を有しているといった観点を考慮して、理事候補者として選任（再任）した。

これを踏まえ、横浜市長が理事候補者として委嘱し、当協会の理事に就任した後、理事会の互選により大久保氏を会長に選任したもの。